

大衡村住宅耐震化緊急促進アクションプログラム

2024

目的	位置付け
本プログラムは、大衡村耐震改修促進計画に定めた耐震化の目標に向け、耐震化に係る取組みや、推進状況の把握と評価の実施等、具体的な行動を定めることにより、住宅の耐震化を強力に推進することを目的とする。	本プログラムは、大衡村村耐震改修促進計画の実施計画として位置づける。

目標	令和6年度の補助戸数 耐震診断補助戸数2戸 耐震改修工事補助戸数1戸	補助実績 実施計画(戸)	年度	～H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6(計画)	R7(計画)	計
		診断	4	2	1	0	1	0	2	2	12	
		改修	0	0	0	0	0	0	1	1	2	

令和6年度 of 取組み内容	前年度 of 取組み実績
<p>1 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 古い住宅が多い地区において、戸別訪問の実施を予定する。 令和7年までに対象住宅に対し、戸別訪問を実施する。 	<p>1 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 村主催イベント時に耐震補助事業に関するブースを設置し周知した。 戸別訪問を8件実施した。
<p>2 耐震診断実施者に対する耐震化促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 耐震診断を実施し、耐震性がないと判定された住宅で、まだ耐震改修を実施していない住宅所有者へ耐震改修を働きかける文書を送付する。 耐震診断結果報告時に、耐震改修を実施するよう働きかける。 	<p>2 耐震診断実施者に対する耐震化促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 耐震診断を実施し耐震性がないと判定された住宅において、耐震改修を実施していない住宅所有者へ働きかけた。
<p>3 耐震改修事業者の技術力向上等</p> <ul style="list-style-type: none"> 県・宮城県建築物等地震対策推進協議会等が実施する改修事業者に対する耐震改修工法等に係る説明会を周知する。 改修事業者リストを公表する。 	<p>3 耐震改修事業者の技術力向上等</p> <ul style="list-style-type: none"> 受講者の一覧をHPに掲載。
<p>4 一般への周知普及</p> <ul style="list-style-type: none"> 広報紙で耐震改修の必要性を周知。 住宅の耐震化に関する資料等をふるさとまつりで展示。 リーフレットの配布により制度概要等の周知を実施。 	<p>4 一般への周知普及</p> <ul style="list-style-type: none"> 耐震改修の必要性や制度を広報で2回周知した。 リーフレットを窓口に設置して制度概要等の周知を実施した。

前年度の課題	解決策
令和5年度の補助実績が0件だったため、制度の周知を図り、利用促進を図る必要がある。戸別訪問時の聞き取りから、東日本大震災に耐えたという安心感を持っていると考えられることから、改修の必要性について啓発する必要がある。	広報誌による助成事業の周知や、旧耐震の戸建て木造住宅を戸別訪問し耐震化を働きかけることなどにより、補助制度の利用促進を図る。